

あんぜんだより

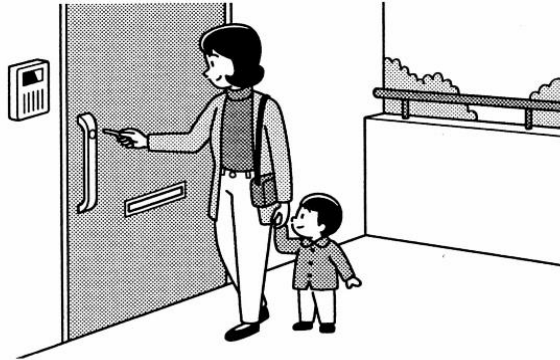
監修 全国学校安全教育研究会／東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石見子先生

3月になりました。もうすぐやってくる春休み、そして進級や進学に向けて、子どもたちの気持ちは盛り上がっていることと思います。1年間の締めくくりという意味でも、毎日を安全に過ごすための大切な約束を、もういちどおさらいしておきましょう。



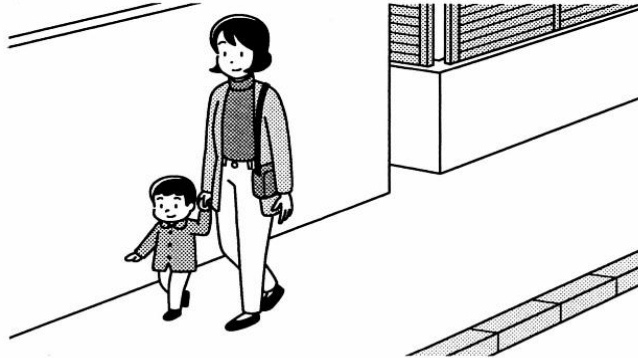
あんぜんに すごす ための やくそくを おさらい しよう

でかける ときには



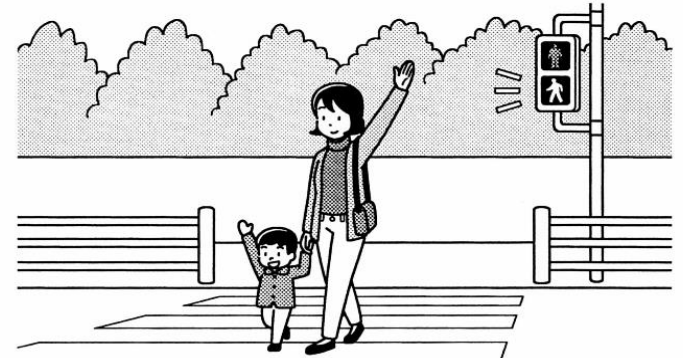
おうちのおとなのひとと いっしょに。

みちを あるく ときは



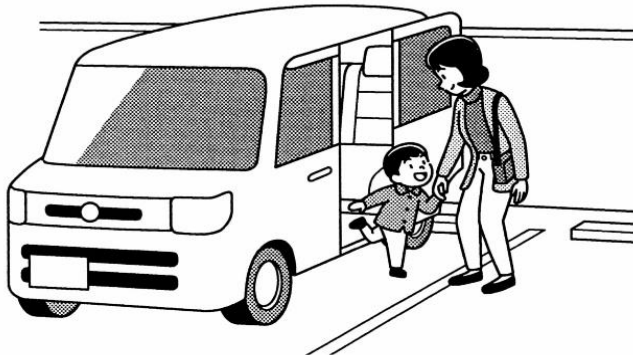
てをつないで ほうどうを あるくよ。

みちを わたる ときは



あおしんごうで おおきくてを あげてね。

くるまに のったら



くるまの なかでは るすばん しないよ。

こえを かけられたら



ぜったいに ついて いかず にげようね。

かえる じかんは



あかるい うちに いえに つくようにね。

保護者の方へ 今年1年間で取り上げた中から、安全の基本となる「外出時の注意点」をまとめました。繰り返しお伝えしてきたことですが、なんといっても「保護者が子どもから目を離さない」ことが大切です。外出時には、必ず保護者が子どもに付き添い、子どもと手をつなぎます。そして「短時間だから、すぐ近くだから」と油断せず、子どもだけにしない・させないということを再確認し、今後も家族が笑顔でいられるように、安全な日々を送ってください。